

ブルークリーナー ドラム

* 油汚れに強い！

床・機械・エンジンルーム等サービス工場・GSS・修理工場等

* 希釀使用で多用途！

エンジンルーム・備品・機械・壁・
ダッシュボード・床

* P R T R に非該当



用途	床や機械等の油汚れおとし
容量	200L
荷姿	ドラム缶
成分	非イオン界面活性剤、陰イオン界面活性剤 アルカリ剤、キレート剤
入り数	1
外観	青色液体

＜用途＞

◎ 床や機械等の油汚れおとし

＜特長＞

- * 油汚れに強い洗浄剤です。
- * 希釀して色々な汚れを落とすことが出来ます。
- * GSS・サービス工場等の色々な所での油汚れが落とせます。

＜使用方法＞

対象物	希釀率	使用方法
エンジンルーム	5倍	1. ハンドスプレー容器に希釀液を入れる。 2. エンジンブロックに吹きつけながらブラシでこする。 3. 水で洗い流す。(吹きつけてからスチーム洗浄すればより効果的)
ふき掃除、備品、機械、壁	10～20倍	1. ハンドスプレー容器に希釀液を入れる。 2. 対象物に吹きつけ、1分程度放置する。 3. 水洗いした布等で拭き取る。(荒れた面の場合ブラシでこする)
床のクリーニング ひどい汚れ 普通の汚れ かるい汚れ	5倍 10～20倍 30倍	1. 汚れの程度に応じた希釀液を散布し、2～3分後、電動ポリッシャーかブラシでこする。 2. 水で充分洗い流す。

＜使用上の注意＞

- 安全データシート(SDS)を参照し、指定された取扱方法を守ること。●容器の栓を開けるときや別の容器に移し替える場合には、液が飛び出さないように静かに行なうこと。また容器を移動するときは、キャップをしっかりと締めること。緩んでいると液が跳ねて、目や皮膚に付着するおそれがある。
- 洗剤成分が床面に残留すると、仕上げ剤の光沢や耐久性に悪影響を及ぼすので、必ず水拭きを2～3回行なうこと。
- 別の容器に小分けする場合は、予め充分洗浄し、製品名を明記した専用の容器を用いること。飲料用の容器には絶対小分けしないこと。
- 塗装面の材質によっては、本液によって侵されることがあるので、予め試した上で全面的に洗浄を行なうこと。
- 性能の低下や発熱を起こすおそれがあるので、他の洗剤とは混ぜないこと。
- 洗剤が什器、備品の下に流れ込んだり、ガラス面などに飛散しないように、充分養生を行なうこと。
- 液を床面に塗布した状態のときは、床が滑りやすくなるので、スリップに注意すること。
- 使用法に基づかない高濃度で使用しても、洗浄効果の向上にはならないので、使用法に基づいた濃度で使用すること。
- 洗浄液が作業対象面以外に付着した場合には、直ちに水を含ませた布等で拭き取ること。
- エンジンルーム洗浄の場合、エンジンが冷えたことを確認してから、作業を行なうこと。
- 洗浄液が自動車の塗装面に付着すると、シミになったり、変色したりするおそれがあるので、絶対にかかるないように注意すること。誤って塗装面にかかった場合は、直ちに水で洗い流すこと。
- アルカリ性が強いので、洗浄液を吹きつけたまま長時間放置しないこと。